

平成 2 8 年度

定期監査結果報告書

工事監査

(仮称) 所沢市総合福祉センター建設工事
(建築・外構・電気設備・機械設備・太陽光発電設備)

所沢市監査委員



所監第 28 号

平成28年8月2日

所 沢 市 長 藤 本 正 人 様

所 沢 市 議 会 議 長 中 毅 志 様

所沢市監査委員 竹 山 登

同 能 登 則 之

同 桑 畠 健 也

同 大 舘 隆 行

定期監査結果について（報告）

地方自治法第199条第4項の規定に基づく定期監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果について報告書を提出します。

第1 監査の種類

定期監査（工事監査）

第2 監査の対象

（仮称）所沢市総合福祉センター建設工事（建築・外構・電気設備・
機械設備・太陽光発電設備）

第3 監査の期間

平成28年2月23日から平成28年7月28日まで

第4 監査の方法

監査の対象となった工事に係わる契約関係書類及び設計図書等の提出を求め、平成28年5月25日に関係者からの説明聴取及び現場実査を行い、工事が適法に合理的かつ能率的に行われているか、また、品質が確保されているかを財務事務及び技術面をとおして監査した。

なお、「協同組合 総合技術士連合」に工事技術調査を委託した。

第5 工事技術調査を実施した技術士

岡田克也技術士（建設部門：鋼構造及びコンクリート）

登録番号：第47973号

第6 監査の結果

関係書類は整備され、施工も設計図書に従って実施されていた。

また、品質についても確保されており、この工事は適正に執行されているものと認められた。

なお、詳細は以下のとおりである。

1 計画・設計

(仮称)所沢市総合福祉センターは、少子高齢化の急速な進行、世帯構成の変化や価値観の多様化などが進み、住民相互のつながりも一層希薄化している中で、地域での相互扶助機能の低下も懸念されることを踏まえ、「第5次所沢市総合計画前期基本計画」において、「今後、4年間に重点的に取り組む事業」に位置づけ、地域福祉の中心的な役割を担う拠点として、また、子育て支援や子ども発達支援機能などを併せ持つ複合施設として、整備を進めている。

建物は、北側に体育館、南側の1階に地域福祉センター、2階に子ども支援センター、3階に社会福祉協議会事務局、屋上に太陽光発電施設と機械設備が設置されており、南北両施設の間には通路兼広場の機能を持つガレリアを配置する平面計画となっている。

設計にあたっては、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）」をベースとしたユニバーサルデザインの考えに従った設計、自然エネルギーの活用と省エネルギー技術の活用を取り入れた設計とし、外部のルーバーや室内の家具類等には県産材の積極的活用をしている。また、災害発生時に災害ボランティアセンターとして機能させるため、建築基準法で定められる耐震性能の1.25倍の設計としている。

2 積算

積算価格は国土交通省の「公共建築工事積算基準」にのっとり、単価は埼玉県建築工事標準単価表、電気設備工事標準単価表、機械設備

工事積算標準単価表、建築コスト情報、建築施工単価、積算資料、建設物価等の単価を採用し、それらに無いものは、基本的に3社見積の最低価格に調整率を乗じた価格を採用している。

積算方法及び単価の設定は適切であった。

3 入札・契約

設計業務委託は10者により、指名競争入札が行われ、落札率は42.4%であった。落札後の入札価格調査の結果、契約内容に適合した履行に支障がないことを確認している。

監理業務委託は7者により、指名競争入札が行われ、落札率は92.1%であった。

建築工事、電気設備工事及び機械設備工事は、一般競争入札（2者による特定建設工事共同企業体を入札参加形態・資格とする）により執行され、落札率は99.9%、97.6%及び98.6%であった。

外構工事及び太陽発電設備工事は、一般競争入札により執行され、落札率は99.3%及び87.3%であった。

建築工事、電気設備工事及び機械設備工事は、変更契約を行っている。その内容は、建築工事の土工事の根切り最中に過去にあった下水処理施設の基礎等が地中に大量に埋まっていたため、その除去とそれに伴う地盤改良工事、工期の延長について変更されたものである。また、建築工事の工期延長に伴い、電気設備工事及び機械設備工事の工期延長も行っている。

契約締結についての諸手続きは、いずれも適正に執行されており、契約図書も適正に管理されている。

4 施工管理

工事写真は工程に応じて詳細に記録保管されており、撮影日時、場所、管理必要事項等も記載され、工事記録として後日の施工状況判断に利用しやすい記録・整理となっている。

建築受注者の品質方針を受けて、作業所品質目標とその具体的施策が設定・実行され、高品質な建物を目指した施工管理が行われている。

5 施工状況

土工事、解体工事、地盤改良工事、鉄筋工事、コンクリート工事、型枠工事、タイル工事、PC（プレストレストコンクリート）工事等の施工計画書は、必要事項を項目別に記述しており、記載内容も適切であった。また施工体制台帳、施工体系図、下請負通知書、工程表等の内容も適切であった。

調査時点ではコンクリート躯体完了、内装工事・設備・電気工事、外装タイル工事・塗装工事中であり、全体としての出来栄は良好で、現場の整理・整頓も行き届いている。

6 工程管理

建設工事の工程進捗率は、計画より3%先行し61.0%（5月25日現在）であり、施工計画及び工程並びに設計図書の確認の結果、順調に施工されており、工期内に完成の見込みである。

7 施工監督・監理

営繕課、監理業務受託業者及び各施工業者が出席する総合定例会議を週1回開催し、その結果をまとめた監理記録（月報）の整理ができ

ていた。

建築受注者は設備受注者（電気設備、機械設備）と合同の安全衛生協議会を組織し、安全巡回を行うなど現場の状況を確認・協議していた。

8 むすび

計画・設計、積算、入札・契約、施工管理、工程管理及び施工監督・監理等、各段階における技術的事項は良好であった。

膨大な設計・施工関連の資料は、適切に整理されていた。

施工状況も良好であり、質の高い公共建築工事であると判断する。

今後、更に多くの工種が同時並行で進められることから、工程管理・品質管理の一層の充実を図り、無事故・無災害で竣工されることを望むものである。

また、竣工後は、地域福祉の中心的な役割を担う拠点として、子育て支援や子ども発達支援機能などを併せ持つ複合施設として有効に活用した上で、利用者にとって使いやすい施設の管理・運営に努められるよう要望する。

(仮称) 所沢市総合福祉センター建設工事概要

1 工事場所

所沢市泉町1861番1、同番6の各一部

2 工事内容

構 造 鉄筋コンクリート造 3階建て

敷地面積 6,864.17m²

建築面積 3,418.78m²

延べ面積 6,158.62m²

3 設計業務

受 託 者 株式会社 あい設計 埼玉支社

契約金額 19,320,000円

4 監理業務

受 託 者 株式会社 あい設計 埼玉支社

契約金額 21,852,411円

5 受注業者

(1) 建築工事

受 注 者 平岩・本橋特定建設工事共同企業体

契約金額 2,026,745,956円

工 期 平成26年9月26日～平成28年11月30日

進 捗 率 61.0% (平成28年5月25日現在)

(2) 電気設備工事

受 注 者 橋本・橋電特定建設工事共同企業体

契約金額 407,324,763円

工 期 平成26年9月26日～平成28年11月30日

進 捗 率 28.0% (平成28年5月25日現在)

(3) 機械設備工事

受注者 貫井・糟谷特定建設工事共同企業体

契約金額 456,867,799円

工期 平成26年9月26日～平成28年11月30日

進捗率 40.5% (平成28年5月25日現在)

(4) 太陽光発電設備工事

受注者 株式会社 橋本電工

契約金額 17,820,000円

工期 平成27年12月9日～平成28年11月30日

進捗率 0% (平成28年5月25日現在)

(5) 外構工事

受注者 株式会社 本橋組

契約金額 113,400,000円

工期 平成28年2月1日～平成28年11月30日

進捗率 0% (平成28年5月25日現在)